【事後研】 9/4 (月) 北栄小にて

1. 授業者から

・子ども達は、リズム遊びは普段から楽しくやっているので、抵抗なく取り組めていた。しかし、5つのリズムパターンを覚えるのは、難しかった児童もいた。そのため、導入や前時までの授業の中で繰り返し取り組むことで、出来るようになってきた児童も多かったように思う。



・楽しく演奏する様子が見られた。班での話し合いで、なかなか決められないところもあったが、試しながら完成させようと頑張っていた。

2. 部会の先生方から



①リズムパターン

- ・リズムパターンがあったことで、班での話し合いの中で工夫することが できた。
- ・リズムを「かさねる」「つなげる」が話し合いをもとに、進めることができていた。
- ②イメージを膨らませるための、手立て
- ・ワークシートがあることで、班での話し合いもスムーズに行われていた。
- ・楽器がたくさん準備されていたことで、楽器にこだわりをもって、取り組んでいた。
- ・選んだ楽器に合うリズムを選んでいた。

③交流の広がり

- ・話し合いの間に、全体交流を入れると、「気づき」が班の話し合いの 活性化にもつながったのではないかと思う。
- ・「かさねる」ということを意識して、取り組んでいた。

最後のグループ発表では、とても楽しそうに発表し ていました!

佐藤先生、素敵な授業をあいがとうございました!

